

## 九州国際大学研究者情報

### 基本情報

所属	法学部 法律学科	氏名	山中 亜紀 YAMANAKA Aki
職名	教授	E-mail	yamanaka@law.kiu.ac.jp
		ホームページ	

### 学歴・取得学位

1996年(平成8年)3月	九州大学法学部 卒業 法学士
1998年(平成10年)3月	九州大学大学院法学研究科修士課程(政治学 専攻)修了 修士(法学)
2001年(平成13年)3月	九州大学大学院法学研究科博士後期課程(政治学 専攻)単位取得満期退学
2002年(平成14年)3月	博士(法学)(九州大学)

### 主な職歴

2002(平成14)年4月	日本学術振興会 特別研究員 (PD)
2017(平成29)年4月	九州大学大学院 法学研究院 学術研究員

### 教育活動

#### 主な担当授業科目

- 学部：国際政治学1、国際政治学2
- 大学院：政治学特殊講義Ⅱ

#### 教育上の特記事項

- 教科書・教材：
- 教育活動：
- 免許・資格：

### 研究活動

#### 研究分野

研究分野	国際政治学
主な研究テーマ	ナショナリズム
キーワード	国民統合、移民、シティズンシップ

#### 主な著書・論文等

- 著書
- 大賀哲・蓮見二郎・山中亜紀編(共著)『シティズンシップをめぐる包摂と

<p>分断』法律文化社、2019年（第1章『『市民』の要件と政治参加——ネイティブ・アメリカ党の企て』 pp. 3-20. を担当）</p> <p>○ 杉田米行編（共著）『グローバリゼーションとアメリカ・アジア太平洋地域』大学教育出版、2009年（第7章「アメリカにおける国民統合の振り子——上院包括的移民制度改革法案を手がかりとして」 pp. 143-169. を担当）</p>
<p>論文</p> <p>○ 「『アメリカ人』と『よそ者』との境界線——ルイス・C・レヴィンの『ネイティブ・アメリカニズム』を手がかりとして」（単著）『法政研究』第78巻第3号、2011年、pp. 741-763.</p> <p>○ 「ライマン・ビーチャーのネイティヴィズム——教育と信仰復興による国民統合」（単著）アメリカ学会誌『アメリカ研究』第40号、2006年、pp. 119-138.</p>
<p>学会発表</p> <p>○</p> <p>○</p>
<p>その他</p> <p>○ 書評 ウォルター・バーンズ著『パトリオットを育成すること』（The university of Chicago Press; Chicago, 2001）（単著）『政治研究』第51号、2004年、pp. 199-203.</p>

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

2019(平成 31)年 4 月	大賀哲・蓮見二郎・山中亜紀編（共著）『シティズンシップをめぐる包摂と分断』法律文化社、2019年（第1章担当）
------------------	---

■ 主な所属学会

日本国際政治学会、アメリカ学会
-----------------

■ 受賞等

( )年 月	
--------	--

■ 研究助成金による研究

○
○

**社会における活動等**

○ 外部委員
○ 講演会パネラー
○ その他

**大学運営活動等**

○ 教務委員会委員	2023年4月～
-----------	----------